



Mercedes-Benz

Press Information

2023年9月25日

スタイリッシュな4ドアクーペ/シューティングブレーク

新型「CLA」および「CLA シューティングブレーク」を発表

- ・ スポーティなエクステリアデザインを採用
- ・ 安全性や快適性を高めるアダプティブハイビームアシストを標準装備
- ・ Burmester®サラウンドサウンドシステムをオプション設定
- ・ CLA 180とメルセデスAMG CLA 35 4MATICに48V電気システムとBSGを採用
- ・ 新デザインに刷新しスポーティなアルミホイールを採用*1

*1: AMGラインパッケージ装着車、CLA 35 4MATIC

メルセデス・ベンツ日本株式会社(社長:上野金太郎、本社:東京都品川区)は、新型「CLA」および「CLA シューティングブレーク」を発表し、全国のメルセデス・ベンツ正規販売店ネットワークを通じて本日よりCLA 180を除き注文の受付を開始します。(CLA 180は11月以降注文の受付を開始予定)

なお、お客様への納車は、CLA 200 dとメルセデス AMG CLA 35 4MATIC (BSG 搭載モデル)が本日より、CLA 180が11月以降より順次予定しています。

CLAは「Sensual Purity(官能的純粋)」のデザイン基本思想に基づき、ラインやエッジを大幅に削減した輪郭など、シンプルな造形でありながら、流麗、かつ、力強さも表現したエクステリアデザインと、高い質感と若々しさを感じさせるインテリアデザインを採用し、CLSに続く4ドアクーペモデルとして2013年にデビューしました。2015年にはスタイリッシュなフォルムに高い利便性を融合したCLAシューティングブレークを追加しました、2019年に2代目がデビューし、対話型インフォテインメントシステム「MBUX(メルセデス・ベンツ ユーザー エクスペリエンス)」や最新の安全運転支援システムを採用するなど多くの機能を取り入れました。

今回の新型「CLA」および「CLAシューティングブレーク」は、エクステリアデザインを刷新するとともに、ナビゲーションシステムをSクラス等に採用している最新世代にアップデートし、安全性や快適性を高めるアダプティブハイビームアシストや駐車時や狭い道などで車両の周囲の状況をディスプレイで確認することができる360°カメラシステムを全モデルに標準装備、また、Burmester®サラウンドサウンドシステムをオプション設定しました。さらに、CLA 180とメルセデスAMG CLA 35 4MATICに48V電気システムとBSG(ベルトドリブン・スタータージェネレーター)を搭載することにより、効率性、快適性、高性能化を同時に実現しています。

スポーティに刷新されたエクステリアデザイン

フロントデザイン

- ・ マットクローム仕上げの小さなスリーポイントドスターが無数に散りばめられたシングルルーバータイプの「スターパターンフロントグリル」を採用
- ・ AMGラインパッケージでは、下部に広がる台形とその両サイドに大口径のエアインテークにすることで、よりアグレッシブかつパワフルなデザインになったフロントバンパー
- ・ よりシャープな印象を与えるヘッドライトデザイン
- ・ 縦ルーバーをあしらったAMG専用フロントグリルを採用 (CLA 35 4MATIC)
- ・ 新デザインのボンネットエンブレムを採用 (CLA 35 4MATIC)



新型CLA 200 d (標準仕様)



新型CLA 200 d (AMGラインパッケージ仕様)



新型CLA 200 d シューティングブレーク
(標準仕様)



新型CLA 200 d シューティングブレーク
(AMGラインパッケージ仕様)



新型メルセデスAMG CLA 35 4MATIC
(BSG搭載モデル)



新型メルセデスAMG CLA 35 4MATIC
シューティングブレーク (BSG搭載モデル)

リアデザイン

- ・ スポーティかつ安定感のあるリアビューを演出する新デザインのリアディフューザー
- ・ LEDリアコンビネーションランプのデザインを変更し、よりシャープな印象を与えるリアデザイン



新型CLA 200 d (標準仕様)



新型CLA 200 d (AMGラインパッケージ仕様)



新型CLA 200 d シューティングブレーク
(標準仕様)



新型CLA 200 d シューティングブレーク
(AMGライン仕様)



新型メルセデスAMG CLA 35 4MATIC
(BSG搭載モデル)



新型メルセデスAMG CLA 35 4MATIC
シューティングブレーク(BSG搭載モデル)

CLAおよびCLAシューティングブレークのホイールデザインを全て刷新し、足元をスポーティに演出するアルミホイールを採用しました。CLA 180とCLA 200 dの標準仕様には18インチスポークアルミホイール、AMGラインパッケージには19インチAMGアルミホイールが装着されます。メルセデスAMG CLA 35 4MATICには19インチAMGアルミホイールが装着されます。

また、外装色に新色「ハイパーブルー」「スペクトラルブルー」「ローズゴールド」を追加しました。



新色「ハイパーブルー」



新色「スペクトラルブルー」



新色「ローズゴールド」

より直感的な操作が可能なステアリングホイールを採用したインテリア

インテリアには、新世代のステアリングホイールを採用し、オプションのAMGラインパッケージを選択すると、3本のツインスポークにより近未来的なスポーティさを演出しています。ナビゲーションやインストルメントクラスター内の各種設定や安全運転支援システムの設定を手元で完結できる機能性も有しています。従来はタッチコントロールボタンへの接触やステアリングホイールにかかるトルクで判定していた、アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック使用時のハンズオフ検知機能のために、新たにリムに静電容量式センサーを備えたパッドを採用しました。これにより、ステアリングホイールにかかるトルクがなくとも、ドライバーがステアリングホイールを握っていることが認識され、アクティブディスタンスアシスト・ディストロニックの使い勝手を向上しています。また、センターコンソールに設置していたタッチパッドを廃止し、すっきりとしたインテリアデザインになりました。

100%リサイクルから得られた原料を使用したシートを採用

メルセデス・ベンツの「アンビション 2039」は、2039年より新車の乗用車について、バリューチェーンとライフサイクルの全体でカーボンニュートラルな商品を生産する目標を設定しています。まずは、2020年代末までに、新車における乗用車1台当たりの全ライフサイクルにわたるCO₂排出量を2020年比で少なくとも半減させることを実現すべく、そのための対策の1つが、リサイクルから得られる原材料を採用して

います。新型 CLA と CLA シューティングブレークの設計においても、使用するすべての材料について見直し、より持続可能な代替品が使えないか検証が行われました。

レザーARTICO/ファブリックのシート中央部には、100%リサイクルから得られた原料を使用したファブリックを採用しています。レザーARTICO/MICROCUT の場合、この比率はシート表面で 65%、内部材料で 85%となっています。

最新世代のMBUX(メルセデス・ベンツ ユーザーエクスペリエンス)を標準装備

新型CLAおよびCLAシューティングブレークに最新世代の対話型インフォテインメントシステム「MBUX」を標準装備しました。ボイスコントロールは「Hi, Mercedes」をキーワードとして起動します。音声認識機能は多くのインフォテインメント機能(目的地入力、電話通話、音楽選択、気象情報)に加え、クライメートコントロール、各種ヒーター、照明など多様な機能にも対応しています。また、音声認識だけではなく、タッチスクリーン、ステアリングホイールにあるタッチコントロールボタンでも様々な操作をすることができ、ドライバーの好みや運転状況に応じて使い分けことが可能です。また、メルセデス・ベンツの最新世代のナビゲーションシステムとMBUX AR (Augmented Reality = 拡張現実)ナビゲーションを採用しました^{*2}。従来、目的地を設定して行先案内をする場合、地図上に進むべき道路がハイライトされますが、新型では、それに加えて、車両の前面に広がる現実の景色がナビゲーション画面の一部に映し出され、その進むべき道路に矢印が表示されます。

^{*}2: CLA 35 4MATICに標準装備。CLA 180およびC 200 dにオプション設定

安全性や快適性を高めるアダプティブハイビームアシストを標準設定

Burmester®サラウンドサウンドシステムをオプション設定

交通状況に応じてハイビームとロービームを切り替え、ヘッドライトの照射範囲を自動で調整し、あらゆる状況下において常に最大限の視界を確保するライトシステム「アダプティブハイビームアシスト」を標準装備しました。また、Burmester®サラウンドサウンドシステムをオプション設定し、心地よいサウンドをお楽しみ頂くことが可能となります。

パワートレイン

CLA 180 には、1.4 リッター直列 4 気筒ターボエンジン「M282」と「BSG」、^{ボルト}「48 V 電気システム」などの新技術を採用することにより、効率性、快適性、高性能化を同時に実現したパワートレインを搭載しています。「M282」エンジンは、「デルタ形シリンダーヘッド」が採用され、その名のとおり、シリンダーヘッドが三角柱を横に寝かした形状となっています。通常のシリンダーヘッドに比べると、装着時の高さがある一方、幅や重さが小さくなり、軽量化、省スペース性能が向上しています。

この高圧縮比 4 気筒エンジンは、ノイズの低減に力を注ぎました。吸気ダクトにヘルムホルツ共鳴器を採用し、触媒コンバーターには遮音シールを施したほか、カバーもノイズ低減の役目を持たせています。

さらに、ベルトを介してクランクシャフトと接続される、スターターとジェネレーターを兼ねるモーター、「BSG」と「48V 電気システム」は、回生ブレーキ等により発電した電気を約 1kWh のリチウムイオン電池に蓄電し、振動の少ないエンジン始動、滑らかで力強い加速、素早いギアシフトなどの必要に応じて、最大トルク 160N・m^{*3} の動力補助を行い、燃費低減効果だけでなく、パワートレインの総合性能を引き上げます。また、ウォーターポンプが電動化され、冷却能力を必要に応じて最適に調整することが可能となったため、さらに効率化されています。

^{*}3: モーター単体ではなく、クランクシャフトに作用するトルクです。

CLA 200 dに搭載される「OM654q」は、最高出力150PS(110kW)、最大トルク320N・mと、コンパクトなボディを力強く加速させる性能を有しながら、低振動で高い静粛性を両立させています。

シリンダーピッチを90mm、シリンダー間の厚みを8mmとして、全長をコンパクトにまとめたシリンダーブロックは軽量化のためにアルミニウム製となっている一方、ピストンはスチール製となります。この熱膨張率の異なる素材を採用することで40%以上摩擦を低減しています。また、シリンダーウォールにスチールカーボン材を溶射コーティングする「NANOSLIDE®」摩擦低減加工を施しています。

ターボチャージャーは可変タービンジオメトリーを採用しており、低回転域から高回転域まで全域でトルクフルな加速を可能にしています。

ピエゾインジェクターを使用した、コモンレールダイレクトインジェクションシステムは最大圧力2,050barまで高められています。また、冷却された高圧EGRと低圧EGRを組み合わせた「マルチウェイ排出ガス再循環(EGR)」を搭載しており、燃焼の最適化を図り、後処理を行う前の段階で窒素酸化物を低減します。

排出ガスの浄化システムはエンジンに近接し搭載されたことで、排出ガスの温度低下による浄化効率の低下を防ぐことを可能にしています。ターボチャージャーから出た排出ガスは、まず酸化触媒へ送られた後、AdBlue®が添加されます。下流のsDPF(DPF with SCR Coating：選択触媒還元法コーティング付粒子状物質除去フィルター)で粒子状物質の捕集と窒素酸化物の低減を行った後、SCR触媒でさらに窒素酸化物の処理を行います。その後、SCR触媒でさらに窒素酸化物の低減を行うと同時に、余剰のアンモニアを処理するアンモニアスリップ触媒(ASC)を備えることで、運転状況が急激に変化した場合にもアンモニアが外気に放出されることを防ぎます。

メルセデス AMG CLA 35 4MATIC には、最高出力 306PS(225kW)、最大トルク 400N・m を発生する、2.0リッター直列4気筒ターボエンジン「M260」が搭載されます。低回転域での力強く、自然なレスポンスと、中高回転域での伸びやかな加速感を両立させるため、ツインスクロールターボチャージャーや可変バルブリフトシステム「CAMTRONIC^{カムトロニック}」を採用しています。今回の改良にあたり、ベルトを介してクランクシャフトと接続される、スターターとジェネレーターを兼ねるモーター「BSG」と「48V 電気システム」を採用しました。回生ブレーキ等により発電した電気を約 1kWh のリチウムイオン電池に蓄電し、振動の少ないエンジン始動、滑らかで力強い加速、素早いギアシフトなどの必要に応じて、最大トルク 160N・m^{*3} の動力補助を行い、燃費低減効果だけでなく、パワートレインの総合性能を引き上げます。また、ウォーターポンプが電動化され、冷却能力を必要に応じて最適に調整することが可能となったため、さらに効率化されています。

*3: モーター単体ではなく、クランクシャフトに作用するトルクです。

CLA 35 4MATICに組み合わされるAMG スピードシフト DCT 8速デュアルクラッチトランスミッションは、全速度域でのきわめて自然な加速性能に加え、素早いシフトとシフトアップ時の最適なギアのつながりが得られるようにセッティングされ、俊敏、かつダイナミックで気持ちの良い加減速を実現しています。エグゾーストシステムには自動制御のフラップを装備しており、選択したドライブモードに応じて、バランスの取れた音色から、ドライバーの感性を刺激するモータースポーツ譲りのエグゾーストサウンドまで切り替えを行うことができます。

メーカー希望小売価格(消費税込み)は以下の通りです。

モデル	ステアリング	エンジン	メーカー希望小売価格*4 ()内は消費税抜き車両本体価格
CLA 180 (BSG 搭載モデル)	右	1.4L、直列 4 気筒 直噴ターボ	¥5,730,000 (¥5,209,091)
CLA 200 d	右	2.0L、直列 4 気筒 直噴ディーゼルトーボ	¥6,070,000 (¥5,518,182)
メルセデス AMG CLA 35 4MATIC (BSG 搭載モデル)	右	2.0L、直列 4 気筒 直噴ターボ	¥8,540,000 (¥7,763,637)
CLA 200 d シューティングブレーク	右	2.0L、直列 4 気筒 直噴ディーゼルトーボ	¥6,170,000 (¥5,609,091)
メルセデス AMG CLA 35 4MATIC シューティングブレーク (BSG 搭載モデル)	右	2.0L、直列 4 気筒 直噴ターボ	¥8,640,000 (¥7,854,546)

*4: 上記のメーカー希望小売価格は、付属品価格、税金(消費税を除く)、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格です。また、「自動車リサイクル法」に基づく、リサイクル料金が別途必要となります。メーカー希望小売価格は参考価格です。価格は販売店が独自に定めておりますので、詳しくは各販売店にお問い合わせ下さい。CLA 180 については国土交通省の自動車型式申請中であり、発売前のため価格は予定価格となります。

なお、新型「CLA」および「CLAシューティングブレーク」各モデルには、新車購入から3年間、一般保証修理/定期メンテナンス(点検整備の作業工賃・交換部品)/24時間ツーリングサポート/地図データ更新が無償で提供される走行距離無制限の保証プログラム「メルセデス・ケア」が適用されます。

さらに、メルセデス・ケア終了後、有償の保証延長プログラムとして、一般保証および24時間ツーリングサポートを2年間延長する「保証プラス」と、4、5年目のメンテナンスサービスにおいて、初回車検時および4年目の点検や定期交換部品、消耗品の交換をパッケージでご提供する「メンテナンス プラス^{*5}」をご用意しています。

*5: 新車登録日から59ヶ月後の応当日の前日、または総走行距離 75,000km 到達時のいずれか早い時点で終了となります。



メルセデス・ベンツ CLA (AMGラインパッケージ装着車)



メルセデス AMG CLA シューティングブレーク (AMGラインパッケージ装着車)

新型「CLA」「CLAシューティング」に搭載される安全運転支援システムの詳細説明

「インテリジェントドライブ」

マルチパーパスカメラとレーダーセンサーの働きにより周囲の交通状況を的確に把握します。

・アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック

「アクティブディスタンスアシスト・ディストロニック」は、マルチパーパスカメラとレーダーセンサーにより、高速道路などの走行時に先行車を認識して、速度に応じて車間距離を調節します。減速が必要な場合、アクセルおよびブレーキを調整してスムーズに減速し、先行車が停止した場合は自車も停止します。

・アクティブブレーキアシスト

先行車や路上の物体などとの衝突の危険性を感知すると、ディスプレイ表示や音でドライバーに警告します。必要な場合はシステムが衝突を回避するために強力な制動力を発揮できるようブレーキ圧を高めめます。

・トラフィックサインアシスト

一般道や高速道路を走行中、カメラが制限速度などの標識を読み取り、ディスプレイに表示し、制限速度を超えた際には警告音を出してドライバーに注意を促す機能も搭載します。

・アクティブレーンキーピングアシスト

フロントウインドウのマルチパーパスカメラが車線を検出し、フロントホイールが走行車線を越えたと判断するとステアリングを断続的に微振動させてドライバーに警告します。ドライバーが反応しない場合はステアリング補正によって車両を車線内に戻そうとします。なお、破線の車線走行時には隣車線の車両もしくは対向車と衝突の危険がある場合にのみ作動します。

・ブラインド・スポットアシスト(降車時警告機能付)

リアバンパーのレーダーセンサーにより、車両の斜め後ろのミラーで見えない死角エリアに車両や自転車がいることを警告します。また、エンジン停止から一定時間、障害物が後方から近づくと、サイドミラー外側の警告灯が点灯し、さらにドアを開けようとする、警告音を発することで、死角から近づく障害物と、開けたドアが接触することを防止する「降車時警告機能」も付いています。

ドライバーを支援するその他のシステム

・ドライブアウェイアシスト

車両前方もしくは後方に障害物があり、その方向に進むギアを選択した場合、アクセルを強く踏んでも一定以上の速度が出ず、警告音によりドライバーに誤操作の可能性があることを警告します

*6: 停止した際に、一旦 P にシフトした後、D か R に入れる必要があります。通常走行中に停止し、P にシフトせずに再発進をする場合は、本機能は作動しません。

*7: 警告にも関わらずドライバーがブレーキを踏まない場合は障害物に衝突します。

*8: 停止した際に障害物から 1m 以上離れている場合、本機能は作動しません。

・アクティブパーキングアシスト

一定速度以下で走行中、超音波センサーが左右の最適な駐車スペースを検出し、駐車スペースへの出入りの際にドライバーをサポートします。駐車スペースからバックで出る際に、後ろを横切るクルマを検知してドライバーに注意を促すとともに、必要に応じてブレーキを作動させる「リアクロストラフィックアラート」も装備しています。並列駐車および縦列駐車に対応します。